

[第13回 日本癌病態治療研究会]

- 当番世話人 張ヶ谷健一 (千葉大学大学院医学研究院腫瘍病理学)
- 開催日 平成16年6月1日(火)、2日(水)
- 会場 幕張プリンスホテル プリンスホール (千葉市)
- 連絡先および事務担当
〒260-8670 千葉市中央区亥鼻1-8-1
千葉大学大学院医学研究院腫瘍病理学
第13回日本癌病態治療研究会 事務局 担当: 北川元生
TEL: 043-226-2055 FAX: 043-226-2058
E-mail: kitagawa@faculty.chiba-u.jp

会議日程

【班会議】

日時 5月31日(月) 14:00~16:00
会場 幕張プリンスホテル プリンスホール1階 旭

【研究班評価課題選定委員会】

日時 5月31日(月) 16:00~17:00
会場 幕張プリンスホテル プリンスホール1階 旭

【世話人会】

日時 5月31日(月) 17:00~18:00
会場 幕張プリンスホテル プリンスホール1階 旭

【編集者会議】

日時 6月1日(火) 12:00~13:30
会場 幕張プリンスホテル プリンスホール1階 コーラル

【総会(旧施設代表者会議)】

日時 6月1日(火) 13:30~14:00
会場 幕張プリンスホテル プリンスホール2階 第一会場

【優秀演題選定会議】

日時 6月2日(水) 10:00~11:00
会場 幕張プリンスホテル プリンスホール1階 松月

全員懇親会

日時 6月1日(火) 18:30~20:30
会場 幕張プリンスホテル プリンスホール2階 (ダイヤモンド)

6月1日(火)

	第1会場(パール)	第2会場(サファイヤ)	
8:50 9:00	開会の辞	ポスター貼付	8:30 9:00
	シンポジウム 1 「遺伝子治療・細胞治療・分子標的治療の現状と展開」 司会:小澤敬也	ポスター掲示	
11:30		ポスター討論(I) (1~11題)	11:30
12:30	ランチョンセミナー 「消化器癌化学療法一標準化と個別化のはざままで」 司会:税所宏光 演者:久保田哲朗	ポスター掲示	12:30
13:30	総会		
14:00	シンポジウム 2 「がんの免疫療法の現状と課題」 司会:松島綱治		
15:00		ポスター掲示	
16:00		ポスター討論(II) (12~32題)	16:00
17:00			
18:30	全員懇親会 (ダイヤモンド)		18:20
20:30			

6月2日(水)

	第1会場(パール)
9:00	シンポジウム 3 「消化器領域の癌における治療の進歩」 司会:落合武徳・河野辰幸
11:00	研究班報告 司会:北島政樹・新津洋司郎 研究班代表者:小柳孝久・生越喬二・坂本純一
11:40	奨励研究発表 司会:新海 宏 演者1:足立 靖 演者2:嶋田 裕 演者3:永野浩昭
12:15	
12:30	閉会式及び優秀演題発表

6月1日(火) 午前 9:00~11:30
シンポジウム 1 moderator 小澤敬也

遺伝子治療・細胞治療・分子標的治療の現状と展開

- | | |
|---------------------------|------|
| 1 遺伝子治療・細胞治療・分子標的治療の現状と課題 | 小澤敬也 |
| 2 食道癌遺伝子治療の基礎と臨床 | 島田英昭 |
| 3 細胞治療の基礎 | 梅澤明弘 |
| 4 心臓血管疾患に対する細胞治療の現状 | 小室一成 |
| 5 分子標的治療—低分子治療剤 | 直江知樹 |
| 6 分子標的治療—抗体医薬 | 飛内賢正 |

6月1日(火) 午後 2:00~4:00
シンポジウム 2 moderator 松島綱治

がんの免疫療法の現状と課題

- | | |
|---------------------------|------|
| 1 樹状細胞ワクチン | 松島綱治 |
| 2 腫瘍新生血管を標的としたペプチド・ワクチン療法 | 田原秀晃 |
| 3 肺癌—NKT細胞 | 藤澤武彦 |
| 4 WTI 癌抗体ペプチドを用いた癌の免疫療法 | 杉山治夫 |
| 5 ヒト腫瘍抗原の同定 | 河上 裕 |

6月2日(水) 午前 9:00~11:00
シンポジウム 3 moderator 落合武徳・河野辰幸

消化器領域の癌における治療の進歩

- | | |
|-------------------------------|------|
| 1 内科的治療:肝細胞癌
肝細胞癌に対する内科的治療 | 江原正明 |
| 2 外科治療 | |
| (1) 食道癌治療の現状と展望 | 小澤壯治 |
| (2) 胃癌 | 林 秀樹 |
| (3) 大腸癌 | 望月英隆 |
| (4) 肝癌 | 山本雅一 |
| (5) 膵癌 | 今泉俊秀 |
| 3 放射線治療:重粒子線
消化器癌に対する粒子線治療 | 辻井博彦 |
| 4 化学療法 | 前原喜彦 |